



「おっきいお芋がいっぱいとれたよ」

南丹市立みやま保育所の4歳児と5歳児18人が、JA京都美山支店の女性部の方が作られた畑で、芋掘りを楽しみました。

子どもたちは、次々と大きなサツマイモを掘り起こしていき、中には自分の顔よりも大きな芋を掘った子もいました。

頑張って掘ったサツマイモは、保育所で焼き芋にして、子どもたちのおやつの時間に、みんなで仲良く食べました。

（9/27・サツマイモ掘り・美山町）

「秋晴れの下で楽しく芋掘り」

「南丹市のNo.1チームを決める大会が開催」

「市長杯争奪南丹市軟式少年野球大会」が行われ、南丹市内の12の軟式少年野球チームが参加しました。

9月10日に園部公園多目的運動場で開会式が行われ、園部ドリームズの桐伸年君、八木アトムズの関泰佑君、胡麻ヤンチャーズの大槻祥平君が「日頃の練習の成果を出し切ります」と選手宣誓を行いました。

大会は、10月末まで市内の各グラウンドで行われます。



勝利を目指して全力投球

（9/10・市長杯争奪南丹市軟式少年野球大会）



勢いで一気に書き上げる

日吉福祉大学・紅が丘大学の「墨絵講座」が日吉町生涯学習センターで開催されました。この日は、それぞれが描きたい花や果物、野菜を持ち寄り、台紙となる画用紙に鉛筆でデッサンした後、台紙の上に半紙を重ねて上から墨で描き表していきました。受講者らは、慣れない毛筆に最初は何度か失敗していましたが、慣れてくると、勢いと感性で筆を走らせ、満足のいく作品を描いていました。

（9/27・日吉福祉大学紅が丘大学・墨絵講座・日吉町）

「墨絵は感性と勢いが大事」

「思い出に残る最後の五ヶ荘小学校運動会」

南丹市立五ヶ荘小学校のグラウンドで「五ヶ荘小学校区市民体育大会」が開かれ、この小学校に通う23人の児童とPTAなど地域の人たちが参加しました。児童らは赤白に分かれて徒競走やリレーなどで競いました。また、全員で息のあった一輪車マーチを披露し、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。最後に参加者全員で日吉音頭を踊りました。

なお、五ヶ荘小学校は来年度から殿田小学校と統合されることが決まっており、子どもたちにとっても、思い出に残る運動会になりました。



全児童で一輪車マーチを披露

（9/24・五ヶ荘小学校区市民体育大会・日吉町）